

前期分授業料免除申請のしおり

【学部在生用】

鳴門教育大学
学生課 学生係

I. 対象者

- (1) 大学等における修学の支援に関する法律による独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金（以下、「給付型奨学金」という。）の給付奨学生の者
- (2) 給付型奨学金の在学採用の申込を行う予定の者
（本申請の後、4月に給付型奨学金（在学採用）の申込を必ず行ってください。）
給付型奨学金の申込については、日本学生支援機構から連絡があり次第、掲示でお知らせします。

※上記以外で授業料免除申請をしようとする者は、学生課学生係まで問い合わせてください。

※家計が急変した場合は、別途対応しますので、学生課学生係まで問い合わせてください。

II. 評価基準及び免除額

給付型奨学金の対象者であることをもって、家計及び学業成績の基準を満たしたとみなすものとし、以下の区分により決定します。

- ・第Ⅰ区分（全額免除）
- ・第Ⅱ区分（2/3 額免除）
- ・第Ⅲ区分（1/3 額免除）

※経過措置について

令和4年度において4年次生の学生については、制度の変更によって不利益が生じないよう、給付型奨学金の対象者としての区分と、これまでの制度による判定区分との結果に応じて支援が受けられるよう、次のとおり取り扱います。

【令和4年度1～3年次生には適用されません。】

- ① 家計を評価する書類等（詳細は「IV. 提出書類」をご確認ください。）を、これまでと同様の基準による学内選考を行い、以下の区分により判定します。
 - ・全額免除
 - ・半額免除
 - ・不許可
- ② 制度の変更により免除額が減少する学生に対し、上記判定による免除額を上限に差額を支援することができます。

ただし、経過措置を希望しない場合は、新しい制度（独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金の区分）での免除決定のみ行いますので、家計を評価する書類等の提出は不要です。

なお、これまでの制度での家計及び成績の評価基準は以下のとおりです。

○家計評価の基準

家計の評価は、世帯の1年間の総所得金額により行います。（住宅建設、その他の借財は考慮できません。）また、配偶者がいなく、父又は母がいる場合は、原則として、独立生計者として認めることはできません。（私費外国人留学生を除く。）

経済的理由により授業料の納付が困難であることを認定するための家計評価基準については、所得の種類・特別控除額・世帯人数等により異なるため一律に説明することはできません。

○成績評価の基準

前年度までの成績（４段階評価の成績換算値）

１年次生は出身高等学校の成績（私費外国人留学生は入試の成績）

Ⅲ. 申請手続

- (1) 提出方法 原則として、学生課学生係へ本人が持参すること。
受付時間は、午前８時３０分から１７時１５分までとします。
（土日祝日は除く。）
ただし、新型コロナウイルスの感染拡大状況により直接持参ができない等のやむを得ない理由の場合は、郵便（**特定記録**もしくは**簡易書留**）による提出を認めます。**特定記録**もしくは**簡易書留**によらず発送した場合において、**期限までに申請書類が学生課に届かない場合には、提出が無かったものと見なします。**発送の際、郵便局で受け取った**受領証は必ず保管**しておいてください。
- (2) 提出期限 **令和４年３月２２日（火）１７時１５分まで（郵送の場合は必着）
期限を過ぎた場合は一切受理できません。**
※公的証明書類等で取得に日数を要するため、期限までに間に合わない書類がある場合は、事前に学生課学生係に連絡のうえ、指示を受けてください。
- (3) 結果通知 学生用掲示板にて周知し、学生課学生係窓口で選考結果通知書を交付します。（７月下旬予定）
- (4) 注意事項 授業料免除申請者は、**結果が判明するまでは授業料を納付しないでください。**
※授業料免除申請者に対しては、授業料口座振替申込書を提出している場合でも、結果が判明するまで（４～６月）の引落は行いません。
・提出する書類はA４サイズにしてください。
- (5) その他 申請書類に関して分からないことがあれば、学生課学生係まで問い合わせてください。
（ 電話：088-687-6119 E-mail：kousei@naruto-u.ac.jp ）

Ⅳ. 提出書類

以下の書類を提出してください。こちらからの連絡に対応せず、書類に不備がある場合は、免除は不許可となり、支援を受けることができません。

【申請者全員が提出するもの】

(1) 授業料免除申請提出書類チェック表

所属の専修・コース、学籍番号、氏名及び携帯電話番号を記入し、書類不備がないか確認してください。

経過措置を希望する者は「該当者の続柄」の欄に、該当者の続柄を記入してください。

(2) 申請書

申請時点で給付奨学生である場合とない場合で**提出書類に違いがあります。**

1) 給付奨学生の場合、次の書類を提出。

- ア) 大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書(以下、継続に関する申請書と表記)
- イ) 給付奨学生であることを証明する書類(奨学生証など、奨学生番号が記載された書類の写し)

・継続に関する申請書は、本人が自署してください。

2) 給付型奨学金の在学採用(4月)を申込予定の場合、次の書類を提出。

- ウ) 大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書(以下、認定に関する申請書と表記)
- エ) 給付型奨学金の在学採用(4月)に申込したことを証明する書類
(スカラネットで申請した際に表示される受付番号の画面コピー、受付番号を転記したスカラネット入力下書き用紙1ページ目の写しなど)

・認定に関する申請書は、本人が自署してください。「過去に本制度の…」の「本制度」とは、2020年4月から始まった「高等教育の修学支援制度」を意味します。登録番号欄は、上記エ)の書類提出時に追記してください。

・上記エ)の書類は、給付型奨学金の在学採用(4月)の申込ができ次第、忘れずに提出してください。

(3) 封筒(長形3号)

結果通知を封筒に入れて交付します。所属の専修・コース、学籍番号及び氏名を表面に丁寧に記入して提出してください。

【(4年次生で)経過措置を希望する場合に提出するもの】

(4) 家庭調書

- ・令和4年4月1日現在の状況を本人が記入してください。(記入例参照)
- ・4月に進学予定の者がおり、記入時点では進学先が未定の場合は、就学者の続柄・氏名・年齢を記入し、「在学学校名」欄は「進学予定(進学先未定)」と記入してください。(「在学証明書」提出時に追記してください。)

(5) 住民票

- ・R4.1.1以降に発行したものを提出してください。
- ・マイナンバーの記載がないものを提出してください。
- ・同一生計内の世帯全員の記載がある住民票を提出してください(「世帯全員」と記載されたもの)。

※本人及び就学者の内、世帯と住民票を別にしてしている者については提出しなくても構いません。(独立生計者と認められる者の場合、申請者本人分も必要。)

なお、「同一生計」とは、同居・別居を問わず申請者と生計を一にすることです。具体的には、父母等と同居する家族全員と、就学や病気療養等により別居している家族が該当します。(別居独立の兄弟姉妹は該当しません。)学資負担者の世帯と住民票が別であっても生計が同一である者(就学者を除く)がいる場合は、それぞれの世帯全員の住民票と同一生計である旨の申立書を提出してください。

(6) 令和2年分所得証明書(最新の所得証明書)及び令和3年分の収入を証明する書類の写し(令和3年分源泉徴収票または確定申告書(控)等)

- ・収入の有無にかかわらず同一生計内の世帯全員分を提出してください。
(ただし、就学者については不要。独立生計者と認められる者の場合、申請者本人分も必要。)

※令和3年分所得証明書の提出が可能な場合は、令和3年分の収入を証明する書類は不要です。

- ・ほとんどの市区町村役場では、5月頃までは令和3年分（R3.1.1～R3.12.31）の所得証明書を発行していませんので、「**令和2年分（R2.1.1～R2.12.31）の所得証明書**」と「**令和3年分の収入を証明する書類（源泉徴収票又は確定申告書（控）等、以下の表を参照）**」を両方提出してください。

【収入を証明する書類の例】

区 分	証 明 書 類 等	発 行 場 所
就学者以外の者	最新の所得証明書 ※同一生計内の世帯全員分	市区町村役場
給与所得のある者	令和3年分 給与所得の源泉徴収票（写しで可）	勤務先 市区町村役場
営業所得，農業所得，その他の事業所得，不動産所得，利子・配当及び雑所得がある者	令和3年分 確定申告書（控） （税務署又は役場の 受付印があるもの ）	（税務署及び市区町村役場で申告したものの控え） 市区町村役場
令和3年に就職した者，令和4年に就職（予定を含む）した者	令和4年分（1月～12月）の年収見込証明書 ※年収見込証明書の取得が困難な場合は，月収（見込）証明書又は最新3か月分の給与明細書のいずれかを提出してください。ただし，この場合は賞与があるものと仮定して計算しますので，賞与がない場合はその旨を書面で申し出てください。	勤務先 提出書類チェック表の別表参照
令和3年に退職した者，令和4年に退職（予定を含む）した者	退職（見込）証明書及び退職金支給日・支給額（見込）証明書（ 支払われない場合もその旨記載した証明書 ）	勤務先 提出書類チェック表の別表参照
年金・恩給等の受給者（予定を含む）	令和3年分の公的年金等の源泉徴収票の写し及び支給窓口発行の最新の年金交付（改定）通知書（ハガキ）又は証書の写し 遺族，母子，傷害，個人年金等も含まれます。	日本年金機構 各関係機関
無職無収入の者	無職無収入の申立書	申立者が作成
失業者	雇用保険受給資格者証の写し（受給期間が満了している場合は無職無収入の申立書）	ハローワーク

生活保護受給世帯	生活保護受給証明書等 (受給額がわかるもの)	市区町村役場, 福祉事務所等
児童扶養手当を受給している者	児童扶養手当支給額証明書等 (受給額がわかるもの)	市区町村役場, 福祉事務所等
専門実践教育訓練給付金を受給している者	受給額が証明できる書類	ハローワーク

(7) 令和2年分課税証明書(最新の課税証明書)

※収入の有無にかかわらず世帯全員分。

(ただし、就学者は除く。独立生計者は本人分も必要。)

※住民税課税状況の記載があるものを提出してください。

※「課税証明書」に所得金額の記載がある場合は、「所得証明書」は不要です。

(8) アルバイト等収入報告書

- ・本人及び配偶者にアルバイト等の収入(見込)がある場合の報告書ですが、**収入の有無に関係なく申請者全員が提出**してください。

【該当者が提出するもの】

※授業料免除申請提出書類チェック表に該当者の続柄を記入してください。

(9) アルバイト料支払(見込)証明書

- ・(8)「アルバイト等収入報告書」で「当年に収入がある予定」に記入した者で、令和4年4月1日の時点で本人又は配偶者にアルバイト等の収入があり(予定を含む)、アルバイトで得る金額と受給する奨学金(返還の必要がないもの。貸与型奨学金は含まない。)の合計金額が100万円を超える場合は、令和4年分の収入(見込み)について証明してもらってください。(アルバイト先で証明してもらえない場合は、直近3か月分の給与明細票の写し等でも構いません。)

(10) 1か月当たりの生活費状況調べ

- ・独立生計者と認められる者のうち配偶者が無い者又は配偶者に十分な収入がないと思われる者は、**令和4年度の予定を記入**して提出してください。
(別途、収入がわかる書類等の添付必要) **それ以外の者の提出は不要です。**

(11) その他

家族及び本人が次の区分欄に**該当する場合は**、各証明書を提出してください。

区 分	証 明 書 類 等	発 行 場 所
令和4年4月現在で高校生以上の就学者がいる世帯	各学校指定の在学証明書 (令和4年4月1日以降の発行日のものが必要) ※他の書類とは別に 4月15日(金)までに提出 してください。	就学先 提出書類チェック表参照

障害者のいる世帯	障害者手帳等の写し	都道府県，病院等
●長期療養者のいる世帯（申請日現在において6か月以上にわたる期間療養中の者又は療養を必要と認められる者）	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の証明書（長期療養を要する旨が記載されたもの）又は6か月以上にわたる長期療養が証明できる書類（発行から1年以内のもの） ・経常的に支出する金額を証明できるもの（基準日（R4. 4. 1）の直近1年以内の領収書の写し等） 	病院等
●風水害等の被害を受けた者	<ul style="list-style-type: none"> ・罹災証明書及び罹災額証明書 ・損害保険等支払証明書 	市区町村役場等 保険会社
●盗難等の被害を受けた者	被害届出証明書	警察署
主たる家計支持者が単身赴任で別居中の世帯	<ul style="list-style-type: none"> ・単身赴任の証明書 ・直近6か月の住居費・光熱水費等の実費が確認できるもの 	市区町村役場， 勤務先等
●学資負担者が前6ヶ月以内に死亡した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・死亡確認ができる書類（戸籍抄本，死亡診断書等） ・生命保険金，退職金等の金額を確認できる書類 	市区町村役場， 病院等 保険会社， 勤務先等
家族構成に変更がある場合（世帯構成員が別居独立した場合など。）	該当者の住民票など，世帯から別居独立していることが証明できる書類	市区町村役場等
その他特別な事情について	免除選考を行うため，大学が必要と認める書類等	

●については、保険・損害賠償等による補填分を考慮します。

※申請書類及び証明書類の記載に虚偽の事実が判明した場合は、許可を取り消すことがあります。

(参考) 就学者及び未就学児に係る必要証明書類

	住民票	在学証明書
大学生 (国立)	△	○
大学生 (公立, 私立)	△	○
高専生 (4, 5 年生)	△	○
高専生 (1, 2, 3 年生)	△	○
専門学校生	△	○
高校生	△	○
中学生	○	×
小学生	○	×
未就学児	○	×

○：必ず提出 △：なくてもよい ×：不要

授業料免除（前期分）のフローチャート

申請書類のダウンロード

<http://www.naruto-u.ac.jp/campuslife/01/002.html>

申請期限

令和4年3月22日（火）
17:15まで
（郵送の場合は必着）

原則として本人が学生課学生係へ持参

（*申請のしおりのⅢ.申請手続（1）提出方法のとおり）

期限を過ぎた場合は一切受理できません。

※公的証明書等で取得に日数を要するため、
期限までに間に合わない書類がある場合は、
事前に学生課学生係に連絡のうえ、指示を
受けてください。

書類に不備がないように注意してください。

【令和4年4月】
給付型奨学金（在学採用）申込
【既に給付奨学生の場合は不要】

※授業料免除の選考結果が判明するまでは、
授業料の納付が猶予されますので、授業
料を納付しないでください。

授業料の口座振替（引落）は停止します。

選考結果通知
令和4年7月下旬（予定）

学生掲示板で通知
学生課学生係窓口で通知書交付

免除不許可

免除許可

2/3免除・半額免除
・1/3免除

又は

全額免除

授業料納付

※令和4年7月から授業料免除選考結果に応じて、
授業料の口座振替を行います。

提出書類により取得した個人情報、授業料免除者選考の事務手続きのために
利用し、その他の目的には利用されません。

授業料免除申請チェック表

(R4前期 学部)

所属 (専修・コース)

氏名

学籍番号

携帯電話番号

—

—

1, 2のチェック項目で該当するものに✓を記入してください。

1 私は、高等教育の修学支援新制度に基づく独立行政法人日本学生支援機構の給付型奨学金において、

給付奨学生として採用されている。

現在給付奨学生ではないが、令和4年4月の在学採用に申込予定である。

※ 原則として、給付型奨学金の申込を行わず授業料免除を受けることはできません。

2 私は、令和4年度前期授業料免除申請において、経過措置の適用を

希望する

希望しない

1・2・3年生であるため対象外である

※ 経過措置については、前期分授業料免除申請のしおりの「Ⅱ. 評価基準及び免除額」を参照。

※ 提出期限までに必要書類が提出できない場合、経過措置を受けることはできません。

3 提出書類 (前期分授業料免除申請のしおり Ⅳ. 提出書類 参照)

提出する書類のチェック欄に✓を記入してください。

【申請者全員が提出する書類】

授業料免除申請チェック表(本紙)

封筒 (長形3号) (所属・学籍番号・氏名を表面に記入したもの)

《給付奨学生の場合》

大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

給付奨学生であることを証明する書類

《給付型奨学金の在学採用(4月)を申込予定の場合》

大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

給付型奨学金の在学採用(4月)に申込したことを証明する書類

【経過措置希望者全員が提出する書類】

家庭調書

住民票 (世帯全員, マイナンバーなし, R4.1.1以降発行のもの)

令和2年分所得証明書 (最新の所得証明書)

令和3年分の収入を証明する書類

・ (収入を証明する書類については、前期分授業料免除申請のしおりの「Ⅳ. 提出書類 (6) 【収入を証明する書類の例】」を参照)

・ 令和3年1月1日以降に就職・退職した人がいる場合は別表も参照

令和2年分課税証明書 (住民税課税状況の記載がある最新の証明書)

アルバイト等収入報告書

【次ページに続く】

授業料免除申請チェック表

(R4前期 学部)

【前ページより】

【経過措置適用希望者のうち、該当者が提出する書類】

※該当しない場合は、提出は不要です。

チェック欄	提出書類又は考慮できる事由	該当者の続柄	備考
	アルバイト料支払（見込）証明書		
	1か月当たりの生活費状況調べ		
	高校生以上の就学者がいる世帯 (在学証明書)		
	障害者のいる世帯		
	長期療養者のいる世帯		
	風水害等の被害を受けた場合		
	盗難等の被害を受けた場合		
	主たる家計支持者が単身赴任で別居中の世帯		
	学資負担者が6ヶ月以内 (R3.10.1～R4.3.31)に死亡した場合		
	家族構成に変更がある場合		
	その他		

(別表)

【令和3年、令和4年に就職又は退職した人(予定含む)】

職業等	該当者(続柄)	住民票	略歴 (R2.1～)	所得証明書 (最新のもの)	R4.3まで在学 していることを 証明できるもの	年間収入(見 込)証明書 (様式有)	令和3年分 源泉徴収票	無職無収入 の申告書 (様式有)	雇用保険受 給資格者証 (写)	退職(予 定)証明 書	退職金支給 日・支給額 (予定)証明 書	その他
R4.4から就職 (R4.3まで学生の 場合)		○ 世帯全員 分と記載さ れているも の。 R4.1以降に 発行された もの。	○ A4サイ ズ の用紙にメモ 書きした もので可。	○ R4.3まで在学し ていることを証 明できるもの の提出により省略 できる。	○ 在学証明書 学生証(写) など。 所得証明書を 提出する場 合は不要。	○ R4.4～1年間 分。 取得が困難な 場合は労働条 件通知書(写) 等の収入の月 額が確認でき るもの。	×	×	×	×	×	△ 大学が必要と 認める書類。 (事情によって 提出を求める 場合があります。)
R3.1以降に就職		○ 世帯全員 分と記載さ れているも の。 R4.1以降に 発行された もの。	○ A4サイ ズ の用紙にメモ 書きした もので可。	○	×	○ R4.1～1年間 分。 取得が困難な 場合は最新3ヶ 月分の給与明 細書(写)	○ ただし、 R4.1以降に 就職した場 合は不要。	×	×	×	×	△ 大学が必要と 認める書類。 (事情によって 提出を求める 場合があります。)
R3.1～R3.12に 退職		○ 世帯全員 分と記載さ れているも の。 R4.1以降に 発行された もの。	○ A4サイ ズ の用紙にメモ 書きした もので可。	○	×	×	○ 退職金の源 泉徴収票	○ 再就職した 場合は不要。	○ 定年退職の 場合は不要。	○	○ 退職金の源 泉徴収票を 提出する場 合は不要。	△ 大学が必要と 認める書類。 (事情によって 提出を求める 場合があります。)
R4.1～R4.3に 退職		○ 世帯全員 分と記載さ れているも の。 R4.1以降に 発行された もの。	○ A4サイ ズ の用紙にメモ 書きした もので可。	○	×	×	○ 退職金の源 泉徴収票	○ 再就職した 場合は不要。	○ 定年退職の 場合は不要。	○	○ 退職金の源 泉徴収票を 提出する場 合は不要。	△ 大学が必要と 認める書類。 (事情によって 提出を求める 場合があります。)

※令和3年1月以降に退職し、再就職した場合等の提出書類は、上記の例の組合せによる。

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料減免の対象者の認定の継続に関する申請書

年 月 日

鳴門教育大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料減免の対象者としての認定の継続を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、鳴門教育大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が鳴門教育大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 入学	
	氏名				
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)			
	現住所	〒 ー 都道府県 市区町村			
	所属		学籍番号 (学年)	(年)	
	日本学生支援機構の給付奨学金に関する情報 ※給付奨学生であることを証明する書類を添付すること。				
	給付奨学金の奨学生番号				

大学等における修学の支援に関する法律による
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

年 月 日

鳴門教育大学長 殿

私は、貴学に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、鳴門教育大学が機構の保有する私の給付奨学金に関する情報の送付を受けること及び機構が鳴門教育大学の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ		入学年月	年 月 日
	氏名			
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 (歳)		
	現住所	〒 ー 都道府県 市区町村		
	所属		学籍番号 (学年)	(年)
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)	期間/月数) 年 月～ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。	あ る ・ な い		
	機構の給付奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※以下の身分であることを証明する書類の写しを添付すること。			
	<input type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば受付番号) (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		/	
	<input type="checkbox"/> 在学採用の申込を行った者 【給付奨学金の申込の登録番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】			

家庭調書

				学籍番号						
フリガナ				所属		学校教育研究科 第 年次				
氏名				学校教育学部		第 年次				
本人住所		〒 () 番 ()		家族住所		〒 () 番 ()				
家族及び所得(主たる家計支持者に○印・別居者に×印)	就学者を除く家族	続柄	氏名	年齢	現在の職業	在職期間	勤務先	給与所得の収入金額(税込)	所得金額(税込)	
		父				年			千円	千円
	※ 死亡・生別・無職等の場合 その年月 (年 月)									
	母				年			千円	千円	
	※ 死亡・生別・無職等の場合 その年月 (年 月)									
					年			千円	千円	
					年			千円	千円	
					年			千円	千円	
					年			千円	千円	
	所得金額(就学者を除く家族)合計								①	千円
就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	通学別	本人の奨学金及びアルバイト等の収入金額(年額)			
	本人			国立鳴門教育大学		※自宅・自宅外	奨学金	千円		
				立		※自宅・自宅外				
				立		※自宅・自宅外	アルバイト	千円		
				立		※自宅・自宅外				
本人の奨学金及びアルバイト等の収入金額(合計)							②	千円		
障害者	本人との続柄	障害の種類別	手帳番号	長期療養者	本人との続柄	病気の状況				
収入状況	給与所得	商・工・林・水産業所得	農業所得(1反=10a=1,000㎡)		その他の職業・雑所得		左記以外の臨時所得			
	(収入金額を記入)	営業種目 ()	農作物	作付延面積 a	職種 ()	退職金 千円				
	給与・賃金(賞与を含む) 千円	営業形態	米・麦・雑穀	a		退職一時金 千円				
	役員報酬(賞与を含む) 千円	※ 1 個人経営	野菜・果実・園芸等	その他	家賃・地代	千円				
	専従者給与 千円	2 同族会社	その他 ()		利子・配当	千円				
	年金・恩給 千円	3 その他 ()	従事者	家族	その他 ()	山林所得 千円				
	扶助料 千円	設備	米・麦・雑穀	稲	その他 ()	千円				
	その他 () 千円	機械 台	野菜・果実・園芸等	稲	その他 ()	千円				
		車 両	その他 ()	稲	その他 ()	千円				
		その他 ()	従事者	稲	その他 ()	千円				
		家族	稲	その他 ()	千円					
		使用人	稲	その他 ()	千円					
		使用人	稲	その他 ()	千円					
収入金額計(税込) 千円	売上高計 千円	収入金額計 千円	必要経費 千円	必要経費 千円	必要経費 千円	必要経費 千円	必要経費 千円	必要経費 千円		
所得金額(税込) 千円	差引所得金額(利益金額)(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円	差引所得金額(税込) 千円		
所得金額(①) + 本人収入(②) の合計								③	千円	

(注) 1 ※印のところは○印で囲むこと。
 2 記入にあたっては、必ず「申請のしおり」を参照すること。
 3 千円未満の端数は切り捨てること。

【記入例】

(令和4年4月1日現在)

家庭調書

学籍番号					22720001 ※新入生は記入しない						
フリガナ	カトキヨコ				所属	学校教育研究科 (大学院生はこの欄にコース名を記入) 第1年次					
氏名	鳴門教子				所属	学校教育学部 (学部生はこの欄にコース名を記入) 第1年次					
本人現住所	〒(772-0051) 鳴門市鳴門町高島宇中島99-7 学生宿舎5-201				家族住所	〒(770-0000) 徳島市徳島町徳島宇徳島123					
家族及び所得(主たる家計支持者に○印・別居者に×印)	続柄	氏名	年齢	現在の職業	在職期間	勤務先	給与所得の収入金額(税込)	所得金額(税込)			
	父	鳴門学	51	農業	33年	自宅	千円	1,561千円			
	※死亡・生別・無職等の場合 その年月(年 月) ※収入金額(所得金額)は前年1年分を記載(R3.1以降に転職・退職等がある場合、転職後等の1年分(見込)を記載。)										
	母	鳴門育美	47	会社員	22年	鳴門株式会社	1,200				
	※死亡・生別・無職等の場合 その年月(年 月) ←該当する場合は該当項目に○をして、その年月を記載。										
	祖父	鳴門大吉	80	無職	年	年金受給者	1,269				
	兄	鳴門勝夫	25	会社員	2年	徳島建設㈱	3,043				
	姉	鳴門文	24	家事手伝い	年						
	所得金額(就学者を除く家族)合計							① 記入しない 千円			
	続柄	氏名	年齢	在学学校名		学年	通学別	本人の奨学金及びアルバイト等の収入金額(年額)			
本人	鳴門教子	22	国立鳴門教育大学大学院		1	※自宅・自宅外	奨学金 360千円				
兄	鳴門勉	20	国立徳島大学		3	※自宅・自宅外					
妹	鳴門潮美	17	県立徳島高等学校		3	※自宅・自宅外	アルバイト 57千円				
立						※自宅・自宅外					
本人の奨学金及びアルバイト等の収入金額(合計)							② 446千円				
障害者	本人との続柄	障害の種類別		手帳番号		長期療養者	本人との続柄	病気の状況			
	姉	〇〇〇〇 3級		12345			祖父	〇〇〇〇〇			
収入状況	※収入状況は分かる範囲で記入してください。										
	給与所得	商・工・林・水産業所得		農業所得(1反=10a=1,000㎡)		その他の職業・雑所得		左記以外の臨時所得			
	(収入金額を記入)	営業種目()		農作物 作付延面積 a		職種()		退職金 千円			
	給与・賃金(賞与を含む) 千円			米・麦・雑穀 a)		退職一時金 千円			
	役員報酬(賞与を含む) 千円	営業形態		野菜・果実・園芸等 a		家賃・地代		保険金 千円			
	専従者給与 千円	※1 個人経営		()		千円		資産譲渡 千円			
	年金・恩給 千円	2 同族会社		従事者		千円		山林所得 千円			
	扶助料 千円	3 その他()		家族使用人		千円		その他() 千円			
	その他() 千円	設備		米・麦・雑穀 千円)		収入金額計 千円			
		機械 台		野菜・果実・園芸等 千円)		収入金額計 千円			
	車 両		())		収入金額計 千円				
	その他()		従事者)		収入金額計 千円				
	家族使用人))		収入金額計 千円				
	売上高計 千円		収入金額計 千円		収入金額計 千円		収入金額計 千円				
	必要経費 千円		必要経費 千円		必要経費 千円		必要経費 千円				
	所得金額(税込) 千円		差引所得金額(利益金額)(税込) 千円		差引所得金額(税込) 千円		差引所得金額(税込) 千円				
所得金額(①) + 本人収入(②) の合計							③ 記入しない 千円				

- (注) 1 ※印のところは○印で囲むこと。
 2 記入にあたっては、必ず「申請のしおり」を参照すること。
 3 千円未満の端数は切り捨てること。

アルバイト等収入報告書

(1) 本人又は配偶者の収入について

1. 前年 (R3. 1. 1～R3. 12. 31) に収入がありましたか。 (はい・いいえ)
 2. 当年 (R4. 1. 1～R4. 12. 31) に収入がある予定ですか。 (はい・いいえ)

上記1, 2の質問に「いいえ」と答えた人は、下欄は記入不要です。

上記の質問に1つでも「はい」と答えた人は、下欄に必要事項を記入してください。
 当年に収入がある予定の場合で、該当する場合(「授業料申請のしおり」IV. (9) 参照。)は、アルバイト先ごとに別紙「アルバイト料支払(見込)証明書」を添付してください。

アルバイト先 名称	職種	期間 (雇用期間の 始期と終期)	収入金額(年額・税込)		収入を得た者 (いずれかを○)
			令和3年	令和4年	
			1～12月	1～12月	
					本人 配偶者
					本人 配偶者
					本人 配偶者
計			A	B	

- 注) 1. 令和3年の収入金額は、1月から12月までの間に実際に得た金額を記入してください。
 2. 令和4年の収入金額は、1月から12月の見込額を記入してください。

(2) 申請者本人又は配偶者が令和3年度(R3. 4. 1～R4. 3. 31)に返還のない奨学金を受給していた(している)場合は、下欄に記入してください。

給付奨学金等、返還の必要が無い奨学金の額

※年度途中で金額変更があった場合は欄を分けて記入してください。

給付奨学金等の名称	受給期間	月額	年額	令和4年度 継続の有無	収入を得た者 (いずれかを○)
	～			有・無	本人 配偶者
	～			有・無	本人 配偶者
計			C		

A+C

B+C

- 注) 3. C欄の金額は、「家庭調書」の奨学金欄に年額を計上してください。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者 (学部・大学院) 第 年次

学籍番号

氏名

【記入例】

アルバイト等収入報告書

(1) 本人又は配偶者の収入について

1. 前年 (R3. 1. 1~R3. 12. 31) に収入がありましたか。 はい いいえ

2. 当年 (R4. 1. 1~R4. 12. 31) に収入がある予定ですか。 はい いいえ

上記1, 2の質問に「いいえ」と答えた人は、記入終了です。

上記の質問に1つでも「はい」と答えた人は、下欄に必要事項を記入してください。
当年に収入がある予定の場合で、該当する場合(「授業料申請のしおり」IV. (9) 参照。)は、アルバイト先ごとに別紙「アルバイト料支払(見込)証明書」を添付してください。

アルバイト先 名称	職種	期間 (雇用期間の 始期と終期)	収入金額 (年額・税込)		収入を得た者 (いずれかを○)	
			令和3年	令和4年		
			1~12月	1~12月		
〇〇宅	家庭教師	R3. 4~ R4. 2	90,000	20,000	<input checked="" type="radio"/> 本人 <input type="radio"/> 配偶者	
〇〇スーパー	レジ	R3. 3~ R3. 8	60,000		<input checked="" type="radio"/> 本人 <input type="radio"/> 配偶者	
〇〇コンビニ	レジ	R3. 10~ 継続中	60,000	220,000	<input checked="" type="radio"/> 本人 <input type="radio"/> 配偶者	
計		A	210,000	B	240,000	

注) 1. 令和3年の収入金額は、1月から12月までの間に実際に得た金額を記入してください。
2. 令和4年の収入金額は、1月から12月の見込額を記入してください。

(2) 申請者本人又は配偶者が令和3年度(R3. 4. 1~R4. 3. 31)に返還のない奨学金を受給していた(している)場合は、下欄に記入してください。

給付奨学金等、返還の必要が無い奨学金の額 ※年度途中で金額変更があった場合は欄を分けて記入してください。

給付奨学金等の名称	受給期間	月額	年額	令和4年度 継続の有無	収入を得た者 (いずれかを○)
日本学生支援機構 給付奨学金	R3. 4~R4. 3	30,000	360,000	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	<input checked="" type="radio"/> 本人 <input type="radio"/> 配偶者
	~			有・無	本人 配偶者
計			C	360,000	

A+C

B+C

注) 3. C欄の金額は、「家庭調書」の奨学金欄に年額を計上してください。

上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

申請者 (学部) 大学院) 第 年次

学籍番号 1 1 1 1 1 1 1 1

氏名 鳴門 教子

アルバイト料支払（見込）証明書

鳴門教育大学（学部・大学院） 年次

申請者氏名

このたび、授業料免除の申請をしますので、私のアルバイト料について下記により証明し
てくださるようお願いします。

記

被雇用者氏名	
仕事内容	
雇用期間	年 月から 年 月（予定）まで
令和4年中の （1月～12月） 支払（見込）金額	円（ 月から 月（予定）まで 月分）

上記のとおり証明します。

令和 年 月 日

雇用者住所

雇用者氏名

印

電話番号

アルバイト料支払（見込）証明書

鳴門教育大学（学部）・大学院） 4 年次

申請者氏名 鳴門教子

このたび、授業料免除の申請をいたしますので、私のアルバイト料を下記により証明して下さるようお願いいたします。

記

学生氏名	鳴門教子
仕事内容	コンビニエンスストア レジ
雇用期間	令和3年4月から令和5年2月（予定）まで
令和4年中の （1月～12月） 支払（見込）金額	540,000円（1月から12月（予定）まで12か月分）

上記のとおり証明します。

令和〇〇年〇月〇日

雇用者住所 鳴門市鳴門町高島

雇用者氏名 高島育夫

印

電話番号 (088) 633 - ××××

1 か月あたりの生活費状況調べ

申請者 氏名 _____

収 入			支 出		
1	父母等からの給付額 (送金方法を記入 ex. 銀行振込等) ◎私費外国人留学生のみ	円	1	食 費	円
			2	住居費 (家賃・共益費)	円
2	アルバイト等	円	3	光熱水費 (電気・ガス・水道)	円
			4	通学交通費	円
3	給付奨学金等	円	5 教育費 ※		
			前期授業料	円	
			授業料月額	円	円
4	その他	円	6	通信費 (携帯電話・インターネット等)	円
			7	雑 費 (文具・衣類・生活雑貨・医薬品等)	円
5	預貯金からの引き出し (奨学金を除く)	円	8	その他	円
					円
収入計		円	支出計		円
収入計－支出計					円
備考欄 (生活費が不足する場合の補填方法等)					

※ 教育費には、1ヶ月あたりの授業料額(授業料半期分÷6ヶ月)を含めてください。

※ 収入がわかる書類等を添付してください。(詳細は別途、問い合わせてください。)

年間収入(見込)証明書

住 所 _____

氏 名 _____

生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

雇用年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

証 明 額 _____ 円

給与支払状況

対象月	支払(予定)額	対象月	支払(予定)額
令和4年1月	円	令和4年10月	円
令和4年2月	円	令和4年11月	円
令和4年3月	円	令和4年12月	円
令和4年4月	円	令和5年1月	円
令和4年5月	円	令和5年2月	円
令和4年6月	円	令和5年3月	円
令和4年7月	円	夏期賞与	円
令和4年8月	円	冬期賞与	円
令和4年9月	円		
合 計			円

年間収入(見込)額について上記のとおり証明します。

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所 在 地

事業所名

代表者名

無職無収入の申立書

令和 年 月 日

鳴門教育大学長 殿

免除申請者氏名

申立者氏名

(申請者との続柄)

()

令和4年度前期授業料免除の申請にあたり、申立者は下記のとおり無職無収入であることに相違ありません。

記

無職である事情や現在の状況（具体的に記入すること）

(注)申立者が自署すること